

第3回 庚塚小学生路地マラソン

大井庚塚町会

3月5日(日)、第3回「庚塚小学生路地マラソン」が晴天の下、盛大に開催されました。

「東京都地域の底力再生事業助成」を受けて3年目の開催です。回を重ねる毎に大会の規模が大きく成長し、第1回目に比べて今年は参加者が3倍近くまで膨らみ133名となりました。

こんなに大きくなって大丈夫だろうか。あの狭い路地を勢いよく大勢が走ったら事故が起きないだろうか。運営が混乱なくスムーズにできるだろうか。町会の役員会で議論し、今までの経験と反省を踏まえ、念入りに準備をして当日を迎えました。

鹿島庚塚児童遊園に集まったランナー達は、それぞれの距離を走りました。600mの低学年は力の差が少なく、一斉にスタートして、そして一気に帰ってきました。ゴール担当も着順位を間違えないように大変でした。1～3着は金銀銅のメダルと賞状、4～6着は賞状、そして副賞が貰えるのです。2km



の高学年は相当な速さで、計測していた人が、「一周1km3分30秒は凄い」と驚いていました。2kmというのは小学生にとって相当な距離です。下位グループは足取りが怪しく、フラフラしながらも何とか最後まで走り切りました。

運営もタイムスケジュール通りにスムーズに進み、昼頃、「庚塚小学生路地マラソン」は事故もなく無事終了しました。地域の小学校の先生とPTAによるボランティア、行政から支援を受けての交通安全確保など、町会だけでは成し得なかったマラソン大会、これからも地域の皆様と連携して続けたいと思いました。来年もよろしくお願い致します。

(大井庚塚町会町会長 室伏裕一 記)



防災研修会を実施しました

2月23日(木)、品川区防災協議会大井第三地区協議会において防災研修会を実施しました。当日は早朝まで雨が降っていたものの、集合時間には雨も上がり、晴天のもと町会からの参加者39名が、栃木県防災館を見学しました。

栃木県防災館は、栃木県の消防学校に併設された、大風、煙、地震、大雨を疑似体験できる設備の整った施設です。最初に震災への備えのビデオを視聴した後、職員の方の案内のもと各種設備を体験しました。

大風体験では、風速30mの風を起こす装置の前で大風をうけました。煙体験では、人工の煙で周りが見えづらくなか、迷路のような通路をドアからドアへ、非常口のランプを頼りに避難しました。地震体験では、わずかに感じる小さな揺れから、物につかまっていけないと立っていることもままならないような震度7までの揺れを体験しました。大雨体験では、希望者が長靴、レインコートを身にまとい、滝のような豪雨を体験しました。各種設備を体験し、あらためて災害の脅威を肌で感じ、災害時への備えの大切さについて学ぶことができました。

研修会後には宇都宮餃子館にて懇談会を実施しました。また、午後には小江戸蔵の街を見学しました。

懇談会では、今回の栃木県防災館で学んだことを含め、互いの町会の防災対策などの意見交換が盛んに行われ、地域の交流と親睦を深める機会となり、和やかな懇談となりました。

(事務局 記)



新小学一年生おめでとう!

大井鹿島町会	32名	西大井四丁目町会	29名
大井庚塚町会	26名	西大井五丁目伊藤町会	34名
出石町会	22名	西大井六丁目町会	19名
西大井二丁目町会	16名		



新一年生178名
(平成28年12月31日現在)

大一まつりを開催しました! 大井第一小学校

2月25日(土)、毎年恒例「大一まつり」が今年も開催されました。当日は暖かい日差しの中、校庭にたくさんの在校生・保護者・未就学児・同窓生の先輩方も集い、楽しいひとときを過ごしました。

今年是有志によるスターウォーズのキャラクターが校庭をパトロールし、子どもたちとふれ合いながら安全を見守っていただきました。9店舗のゲームコーナーでは、先生出店のボウリングや同窓会出店の昔遊び、役員によるストラックアウトなど、手作りで工夫いっぱいのゲームに大満足で、何度も何度も記録に挑戦する様子も見られました。

また、肉まんやうどん、チョコバナナなど8店舗の食べ物ブースは、どれも本格的な味で、長い列を並び終えた子どもたちは、口いっぱい頬張り「おいしいね!」「おかわり行こう!」と、たくさんの嬉しそうな声が聞こえました。

首から下げられるように紐をつけた各自のチケットには、それぞれの店舗で参加した証のスタンプを押してもらるので、低学年の子どもたちは「全部行った~!」と制覇する事も楽しみの一つのようでした。帰宅時には、お土産のお菓子が渡されて、子どもたちは笑顔で家路に着きました。(平田・安田 記)



卒業・修了記念 餅つき大会 伊藤小学校・伊藤幼稚園



3月4日(土)、毎年恒例の「卒業・修了記念餅つき大会」が行われました。卒業生・修了生とその保護者が、今までお世話になった教職員の方々・在校生と在園児の皆さんに、感謝の気持ちを込めてお餅をつき振る舞います。

下級生は美味しいお餅にワクワク胸を踊らす様子が、杵でつく際の「よいしょ!」の掛け声から伝わりました。「お餅も豚汁もおいしい!」と、おかわりをする子どもも多く見られました。

先生方がお餅をつく大変盛り上がり、校庭は一体感のある和やかで温かい雰囲気になりました。

また、おかわりを提供する際の声掛けや、与えられた仕事を素早くこなす6年生の立派な姿に、他学年の保護者も感心していました。12才にして「もてなし」の心や、巣立つ小学校への「感謝」を感じました。

(伊藤小学校PTA 梅田朋子・兼子千恵子 記)



しなQ

今月のクイズはお休みです。
前号の正解 キュー 旗の台にあるカナリヤ坂の名付け親ではない人がひとりいます。それは誰でしょう?(郵便局長)

